



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

月刊

ポケットあわじ

春の島あるき

4月

歴史

VOL.167

P1 沼島へ行こう P2 嘉兵衛の里めぐり・慶野松原 P3 岩屋まちあるき体験 P4 成ヶ島探索 P5 淡路島公園・ふあいと
P6 淡路文化会館・淡路消費生活センターからのお知らせ・プラットフォーム淡路島からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

淡路島に住んでいても沼島に行ったことがない…。島外のお友達を案内しようにも、自分も沼島のことをよく知らない…。そんな近くてもちょっとハードルの高い「沼島」を応援隊がリサーチしてきました。



上立神岩

沼島は南あわじ市・灘、土生(はぶ)港から、わずか10分(1日往復10便)で行ける紀伊水道に浮かぶ島です。現在は島民500人ほどの、スーパーも美容院もない漁業中心の集落ですが、船をおり一歩島に足を踏み入れるとそこは太古のロマンあふれる国生み伝説の島。そこかしこに歴史や独特的な文化を感じさせます。昭和、いやそれより昔を感じさせる路地や家並み。

神々が創った最初の島
沼島へ行こう！



←梶原景時の墓



沼島八幡神社

神宮寺庭園
中川 宣昭さん(nobocoの会会長)

880年に開基した真言宗の寺、神宮寺。力強い枯山水の庭園は見応えがあります。天地創造の神であるイザナギ、イザナミの二神を祀っているおのころ神社。鎌倉初期の物といわれる梶原景時の墓や沼島の特徴である緑色片岩を利用した石組の庭の沼島庭園(江戸時代の作とも)。そして、なによりの感動は天から二人の神様が島を創り、降り立ったといわれる高さ30mを誇る上立神岩に出会った時。打ち寄せる波も豪快です。



神話も、歴史も、自然も、もれなくゲットしたいときはボランティアガイドさん(nobocoの会)と一緒に島を散策するのがおすすめ。神宮寺では、住職の中川宣昭さん(nobocoの会会長)が、在宅なら、沼島の神話から地学のことまで熱く語ってくれます。時間があるならおのころクルーズで約40分の島一周もおすすめ。クルーズでは鞘型褶曲(さやがたしゆう)きよく1億年前の地球の「シワ」が残る珍しい岩石)にも

出会えます。また、島にはとれとれの魚が食べられる店もあります。もちろん夏には、はも料理もおすすめ。信号もない町を歩くとゆったりとした島時間が流れ、港では力強い漁師さん達の魚の水揚げに出会う島。春風もほほに心地よいこのシーズン。伝説の島に出かけてみませんか。

(応援隊:村上紀代美・岡 まさよ・岡 八代井・川原 雅代)



鞘型褶曲 沼島総合観光案内所 吉甚(よじん) 0799-57-0777 クルーズやガイドの予約もここでできます。

嘉兵衛の里めぐら ウォーキングコース



サンセット

高田 耕作さん

お花見しながらウォーキング



中でも3キロコースの出発地点となる
いる高田屋嘉兵衛翁記念館には翁が愛
用した望遠鏡を始め翁に関する手紙類、
印判や屋敷図、辰悦丸(しんえつまる)の
模型など約140点の資料が遺影と共に展示されています。

又、記念館前には翁の屋敷跡があり、翁が産声をあげた頃の家は小さかったことや、平成7年の阪神淡路大震災前まで遺構として廄(うまや)などの一棟が残されていたことなどの説明が記されています。

他にもこのコースのお勧めは、都志地区の観光スポットを楽しめることです。特に3月は嘉兵衛翁が生涯愛した花として知られる菜の花をウェルネスパーク入り口周辺の休耕田で愛でることができ、4月にはコースを

ガイド申込連絡先⇒嘉兵衛の里めぐらウォーキングコース ボランティアガイド 高田耕作さん 電話 0799-33-0186(五色町都志) 料金無料

慶野松原(名勝 国指定文化財)は約2.5kmの砂浜沿いに5万本の黒松が茂る瀬戸内海随一の白砂青松の地です。



歩き方のヒント
①マップをゲット! まず、ガイドマップをどうぞ。(ガイドマップは近くの「慶野松原荘」「あわじ浜離宮」「けひの海」などの施設で無料配布されています。)

⑤プロポーズ街道で愛を・・ 街道沿いに設置された柵に吊るされた瓦に愛のメッセージが掘られています。メッセージを読むのも楽しいものです。

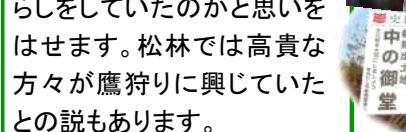
⑥夕日を楽しむ 日本の夕日百選に選ばれています。

⑦迷っても大丈夫 迷っても心配ありません。海か県道に出ますから。自由に歩くと見たり聞こえたり楽しさ倍増します。ガイドはありませんが大丈夫です。(応援隊: 小原町子 米田静子)



②気のおもむくまま歩く では歩きましょう。ガイドはありません。あなた自身、お友達、ご家族で目標を決めて歩くもよし、気の赴くまま歩くのも素敵かも知れません。

④古代ロマンに思いをはせる 歴史好きの方にはたまらない魅力。松帆銅鐸や古津路銅劍もこのあたりで出土したので、弥生時代からこの地でどんな人が住み、どんな暮らしをしていたのかと思いをはせます。松林では高貴な方々が鷹狩りに興じていたとの説もあります。



③おもしろ松をさがす 松林を歩いていると…ハート、イノシシ、ウサギ、ヘビなどに似た「おもしろ松」に出逢います。人気は「根上がり松」。根元の砂が長年の風雨に洗い流されて根が地上1メートルの高さにまで露出しています。「成績が上がる」など、縁起のいい松としてぜひ見つけたいですね。松かさからこぼれた種子から芽吹いた小さな小さな松や植樹されたばかりの若い松も生えています。(元気に大きくなあれ)コゲラやカワラヒワなどの野鳥の声が聞かれます。チドリの貴重な繁殖地ともなっています。3月～5月になると若い松の根元から松露が見つかります。種から芽吹いた小さな松



町おこしグループ 慶野松原根上がり隊 代表 ゼルニク早織さんTEL080-5336-1495

ポケットあわじvol.167 2016年4月号

Page 2

応援隊取材記事・嘉兵衛の里めぐら・慶野松原

島の春を感じながら、日露和平を導いた幕末の豪商「高田屋嘉兵衛翁」の里めぐらができるウォーキングコースをご存じですか? このコースができたのは今から約15年前。嘉兵衛翁の偉業や功績を顕彰し後世に伝えようと高田屋嘉兵衛翁顕彰会が考案しました。コースは最短40分で回れる2キロコースから最長3時間で回れる10キロコースまで4つのコースがあり、コース内には18か所に案内板が設置されています。そこには嘉兵衛翁が生まれた場所や嘉兵衛翁が眠る墓地などの説明文と一緒に漫画家クニ・トシロウさんのイラストも描かれ、子どもたちにもよくわかる工夫がされています。

歩きながらあちこちでお花見を満喫することもできます。

又、11月頃には高田屋の屋敷跡にあるラッパイチョウも見ごろです。この頃にはラッパイチョウ祭りが開かれ、以前ポケットあわじでも紹介された梶野勝千代さんの紙芝居『高田屋嘉兵衛ものがたり』を鑑賞することもできます。自分でコースマップを見ながらのんびり歩くのもいいし、事前に予約をすればボランティアガイドの高田耕作さんからより詳しい興味深いお話を聞くこともできます。嘉兵衛さんは何故潮の満ち引きに興味を持ったのか? 川に橋がかかっていなかった理由は? 当時の商売のやり方は? こんな疑問にもわかりやすく応えてくれます。皆さんもぜひ一度嘉兵衛の里めぐらを体験してみませんか。そして島の春を思いっきり堪能してみてください。 (応援隊:瀬戸由美子)

淡路島の最北端、海峡の町、岩屋の町並みを岩屋まちあるきガイドの会、立谷林也さんの案内で岩屋まちあるき体験をしてきました。明石と岩屋を結ぶ高速船乗り場岩屋ポートビルからスタートしました。



いわくす
岩樟神社・恵比須神社



**子午線の看板～
絵島**



絵島



漁港めぐり～大和島



たこぼ



はえ縄



石屋神社



岩屋漁港



岩屋漁港

初めに訪れたのは、岩樟神社(いわくすじんじゃ)恵比須神社。岩屋港高速船乗り場から交差点を渡るとすぐに赤い鳥居があります。赤い本殿が、岩屋恵比須神社です。伊弉諾(いざなぎ)と伊邪那美(いざなみ)の子供、蛭子(ひるこ)は、生まれた時から足が悪く、この地から3歳の頃に船で流されてしまった神様。それを救い上げたのが西宮神社えびす宮総本社、現在では商売繁盛の神様として有名です。まさに捨てる神あれば拾う神あり、西宮のえびすの本家とも言われているそうです。ここだけで立ち去ってしまいそうですが恵比須神社の本殿の奥には「岩樟神社」があります。



続いては道中、東経135度子午線の通る街の看板を見て絵島にいきました。絵島は砂岩でできた天然の島で砂岩の表面の文様が、いろいろな形や物に見え創造力をかきたてられます。絵島の頂上には平清盛公が大輪田の泊、築港のおり人柱となった松王丸が祀られています。西行法師が詠んだ「千鳥なく絵島の浦にすむ月を波にうつして見るこよいかな」という句碑が立っています。国生み神話に伝わる「オノコロ島」だとされる場所の一つです。

潮流の早い明石海峡で育ったタコや鯛などを捕る仕掛け(はえ縄や蛸壺)を見て漁港巡りをしながら大和島へ。ここはイブキ群落が有名だったのですが、最近は減ってきているそうです。いかなご漁の季節には、かもめをたくさん引き連れた漁船を見るために、たくさんの観光客が岩屋港界隈を訪れます。また2,000キロ以上を旅する蝶として有名なアサギマダラの中継地です。



そして、国道を渡ると石屋神社(いわやじんじゃ)。この神社の門は真東を向いており、春分の日、秋分の日には門の真ん中の海からの日の出が楽しめます。5月と9月の第2土日には祭りで賑わいます。

以上ショートコースを回ってきましたが、主なコースは5つで、山コース2つと街コース3つに分類されます。山コースは県立淡路島公園を中心とした植物ガイドコース、開境山観音寺を中心とした山歩きガイドと温泉山温泉寺と簡単植物工作体験コース。街コースは漁港散策コース、おもしろ仕掛けと願掛けコース、幕末の岩屋探索コース。地元の良さを参加者に教えているようで、逆に新しい視点からの淡路島の良さを教えてもらうことが多いと笑うガイドさんの笑顔が印象に残るショートトリップでした。海に開けた岩屋の町の人はとてもフレンドリー。日々暖かくなっていく風を感じて海に山に街に繰り出してみませんか！？

(応援隊:竹代 結)

成ヶ島は洲本市由良地区、大阪湾の入り口にある無人島です。Page 4 応援隊取材記事・成ヶ島「淡路橋立」と呼ばれているように、北側の成山(高さ50m)と南側の高崎とが約3Kmの細長い砂州によってつながっています。この成ヶ島は昭和25年に瀬戸内海国立公園に指定され、自然景観とともにハマボウやハママツナなどの群落、ハクセンシオマネキなどの貴重な動植物の自然環境が残されています。

淡路橋立

成ヶ島探索



「国立公園成ヶ島を美しくする会」代表の花野晃一さんに島内を案内していただきました。渡船桟橋から成ヶ島に上陸すると芝生広場があり、きれいなトイレや休憩所などもありました。案内板には島内探索ルートが示されていて、桟橋から成山頂上の展望台までは歩いて15分くらい。ここは、かつてあった国民宿舎跡で芝生が植えられていて広々としています。展望台から見る景色は素晴らしい「淡路橋立」が一望でき、東側の目の前には友ヶ島や和歌山市など、天気が良ければ関西空港もよく見えます。この景色を見ながらお弁当を食べたら、とてもおいしいでしょうね。

最近になって野生の鹿が住みついており、この日

も10頭くらいの鹿と遭遇しました。桟橋から島を南方面へ行くとハマボウの大群落があります。落葉樹のため、この日はまだ芽吹いていませんでしたが、間

もなく若葉が出てきて、6~7月には黄色のハイビスカスに似た美しい花をいっぱい咲かせてくれるそうです。さらに進むと外海側に砂浜があり、初夏にはアカウミガメが産卵のために上陸するそうです。



ウミガメが産卵する砂浜

平成元年に発足した「国立公園成ヶ島を美しくする会」は、松の木に覆われ美しかった自然の宝庫成ヶ島が、松が枯れ漂着ゴミなどで荒れ放題になっていたのをかつての美しさを取り戻そうと、定期的な清掃作業や自然環境を守る活動をされているそうです。

また、成ヶ島では4~5月の干潮時、干潟では潮干狩りも楽しめます。春から初夏、潮風を受けながら渡船に乗り、自然環境いっぱいの成ヶ島を楽しんでみませんか。

(応援隊:田処 壱久)

展望台からの友ヶ島



国立公園 成ヶ島を美しくする会
代表 花野 晃一さん

渡船の問い合わせ

成ヶ島渡船事務所
電話 0799-27-0691
洲本市役所由良支所近く
から運航

往復 大人300円・小人200円
運航日:金・土・日・月曜日
4月と5月は臨時運行日あり。
お問い合わせください。



成ヶ島に関する問い合わせ : 洲本市商工観光課

電話 0799-24-7613

「国立公園 成ヶ島を美しくする会」への問い合わせ : 花野 晃一さん

電話 0799-27-0393



季節の花めぐりが楽しめる..

県立淡路島公園

桜

サクラひらひら散歩しよ!! さあ厚いコートを脱ぎ捨てて太陽の光を浴びてちょっとそこまで花めぐり。まずは桜まつりでスタンプラリー。この公園は駐車場がA~Gまで12ヶ所あり、A1, A2は3時間過ぎれば有料になりますが、それ以外は無料ですので、ゆっくり、ゆったりと散策は如何ですか?勿論入園料も無料です。

県道157号、花さじき、景観園芸学校方面からは、A 1, A 2, D, E, F 駐車場。子供達と伸び伸び

と遊びたい人は公園事務所前のC2, C3駐車場。石の遊び場、ながーいすべり台、ふわふわドームはF駐車場が便利です。

頑張って子ども達と遊び、お腹が減ったら広い芝生広場で食事をしてそのままお昼寝をグーグーグー…。さあ燃料補給もおわり、食後の運動を兼ねて展望広場まで行きましょうか!徒歩なら森林浴に丁度よく豊かな植物などを観察しながら30分位で海が見えてきます。勿論明石海峡大橋も。大阪湾周辺が遙かかなたに、目の前は夢舞台周辺で旧灘山地区の土取り場でした。まだ更地のままの所や新しい工場が建ち始めているのがよく見えます。車で行くならB1, B2駐車場ですね。



駐車場はA~Gまで12ヶ所

淡路島公園は
ひろ～～い★

ここ桜は見ごたえがあります。4月にはたけのこ祭りが、6月にはあじさい祭りがあります。探鳥会も。星の観察は芝生に寝ころがってね。3月6日には芝生広場で凧をつくって揚げるイベントもありました。一年間通じ色々な行事があり、チラシやホームページ等でお知らせしています。

島外からのお越しの際は、ハイウェイオアシスの駐車場で車を止め、オアシス館の中を通り花の谷を過ぎると、季節には甘い香りのくちなみの花も、珍しい金魚椿を見つけてみては!そして最後にハーブ園に行き貴方の好きな匂いを嗅ぎ、明日からも頑張ろうと気持ちを引き締めてください。



目的にあわせて駐車して めいっぱい楽しもう!

桜まつり・あじさい祭り・たけのこ祭り・探鳥会等ガイドさんがいますので、淡路島公園管理事務所 0799-72-5377にて問い合わせて頂ければいいと思います。(応援隊:岡まさよ)



★訂正とお詫び:3月号取材記事“みたから御詠歌講”の集いの中で、「鈴の公鑑房(くみふさ)の色が…」は「鈴の鑑房(くみふさ)の色が…」の誤りでした。訂正をお詫びをいたします。(会館:担当)

今月の生活創造活動グループ紹介

パソコンクラブ「ふあいと」

私たちのパソコンクラブ「ふあいと」は、男性2名、女性7名です。平成17年にいざなぎ学園を修了後、もう少しパソコンができるようになりたいと思い、松田さんを中心に生活創造プラザをお借りして、月1回の教室を始めました。運転できる友達に車に乗せてもらって参加できています。活動を始めて一番嬉しかったことは、最初に手作



り年賀状が作れたことです。写真を入れたり、イラストを加えたり修正しながらそれぞれの個性ある作品ができました。今ではインターネットを

使っていろいろ情報を得たり、ソフトを使ってカレンダー、団扇作り、イラストや写真を取り入れて作っています。孫たちへのメールも楽しく送って喜んでいます。



だんだんと奥深くできるようになります。回を重ねるたびに、いろいろ疑問点を解決したり、新しいテクニック等を修得できる喜びを感じています。高齢者の私たちが集まってお話をしたり笑顔で付き合えることが何より楽しいです。これからも健康に恵まれ楽しく続けられることを願っています。

(文責:田又 美保子)

淡路文化会館からのお知らせ(いざなぎ学園入学のご案内・淡路生活創造応援隊の募集)

「いざなぎ学園」受講生募集!

- ◎淡路島の魅力を再発見できたり、健康や生活に役立つことが学べたりします。
- ◎新しい仲間との出会い、講座での新しい発見が新たな喜びになります。

学校教育法第1条に規定する大学とは異なります。

- ▼募集講座：①4年制大学講座(60名：先着順)
②2年制大学院講座(30名：先着順)
 - ▼講座内容：郷土文化、歴史、時事、健康、趣味
地域活動、スポーツ等
 - ▼対象：概ね60才以上の県内在住の方
 - ▼費用：12,500円(その他自治会費等)
 - ▼募集期間：～平成28年4月15日(金)
 - ▼応募方法：公共施設等の募集案内または淡路文化会館のホームページをご覧ください。
<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>
- 【問い合わせ先】 淡路文化会館（淡路市多賀600）
TEL 0799-85-1391

淡路生活創造応援隊を募集します！！

＜あなたも生活創造ボランティアに
参加してみませんか？＞

- ◎主な活動内容：本会館発行の月刊情報誌生活創造しんぶん『ポケットあわじ』に関する取材・寄稿・配布等です。

- ◎主な活動日：毎月末1回の編集会議

(楽しい賑やかな情報交換の場となっています。)

- ◎会議の場所：淡路文化会館(淡路市多賀600)

- ◎募集条件：淡路島内にお住いの方で、生活創造活動に理解のある方ならどなたでもOK

【問い合わせ先】

淡路文化会館

TEL : 0799-85-1391

FAX : 0799-85-0400

淡路島のまち・地域づくり活動を応援する 「プラットフォーム淡路島」からのお知らせ

平成27年度の活動を報告します。

第1回 災害対策は「地域のつながり」から

平成27年9月25日、国立淡路青少年交流の家において、将来発生が予想される南海トラフ巨大地震に、地域ぐるみで取り組んでいた南あわじ市阿万地域での取り組みや兵庫県立大学の研究調査をもとに「災害に強い地域について」皆さんと一緒に考えました。

第2回 「里海・里山 かいぼり体験 in 長沢」

平成27年11月3日、淡路市長沢地区において、皆さんが長年取り組んできている「谷田池(たにだいけ)」の「かいぼり」作業を見学・体験することで、淡路島の人々が何を目的とし、守ってきたのか。また、「地域」のコミュニティとは…等を考えてみました。

第3回 災害救援復旧ボランティアの受け入れ 「災害復興のまちづくり」

平成28年2月23日、現在も復興が続く丹波市水害被災地を訪れ、阪神淡路大震災やその後の地震・水害を経験した淡路島の地域づくりのリーダーたちが、平成26年8月の丹波市水害の被災者と交流し、防災、災害時の対応、復旧復興活動を学びました。

【申込み・問合せ先】

淡路県民局県民交流室県民・商工労政課まで
TEL/0799-26-2043 FAX/0799-26-3090
メール/awajikem@pref.hyogo.lg.jp

淡路消費生活センターからのお知らせ

引っ越しサービスに関する トラブルを防ぎましょう

【事例1】 引っ越し当日の予定時刻を大幅に過ぎても事業者が来ない。

【事例2】 引っ越し後に荷物を見ると傷が付いていた。事業者からは引っ越しから日にちが経っているので対応しないと言われた。

《トラブルを防ぐために》

○見積もりは複数の事業者に依頼し、価格だけでなくサービス内容も十分に検討しましょう。

○契約内容を示す約款と見積書は大切に保管しましょう。

○引っ越し作業中、引っ越し終了後はすぐに荷物や家屋を確認するようにしましょう。

○荷物の紛失や破損に気が付いた場合はすぐに事業者に連絡するようにしましょう。

トラブルにあってしまった場合はすぐに最寄りの消費生活センターにご相談ください。

兵庫県淡路消費生活センター

消費生活相談・多重債務相談

☎0799-23-0993

9:00～12:00 13:00～16:30

(土日祝日・年末年始は除く)



施設等	イベント	日時・会場他	料金・問合せ先他
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	チユーリップアイランド パーティー ※期間中の週末に、オランダ衣装 体験やフラワーガイド、ステージ ショーなどのイベントを開催。	4/2(土)~4/22(金) 9:30~18:00(イベントにより異なる) 園内各所	料金はイベントにより異なる(別途入園料、駐車料金必要) ※雨天中止のイベントもあり 【問】明石海峡公園管理センター 0799-72-2000
	チユーリップの花びら で染める草木染め体験	4/17(日) ①11:00~ ②13:30~ ③14:30~ 各回10名 ビジター棟	750円~ (別途入園料、駐車料金必要) 【問】同上
	オランダ衣装体験	4/2(土)~17(日)の土日 10:00~17:00 ※雨天中止 大地の虹	300円 (別途入園料、駐車料金必要) 【問】同上
県立淡路島公園 〒656-2301 淡路市楠本2425-2 TEL 0799-72-5377 FAX 0799-72-5378	桜まつり ※スタンプラリー、桜ガ イド	~4/3(日) 9:00~17:00 展望広場・石の遊び場・県民 の森	無料 ※3ヶ所のスタンプラリー ※参加者に記念バッヂプレゼント 【問】県立淡路島公園 0799-72-5377
	桜を楽しもう祭り ※オカリナコンサート、 野点	4/2(土) 10:30~14:30 県民の森	オカリナコンサート無料 野点(お菓子付) 300円 150名 【問】同上
	タケノコ祭り ※タケノコ掘り体験 ※竹のクラフト体験	4/23(土)※雨天順延4/24(日) 10:00~12:30 花の谷上の竹林	タケノコ掘り 1組(2~4人)500円 竹のクラフト 一部有料 【問】同上
兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201	春爛漫 花見の庭2016	~4/17(日) 10:00~18:00 (最終入館17:30)	入館料:大人600円、65歳以上(要 証明)300円、高校生300円、中学生 以下無料 【問】淡路夢舞台温室 0799-74-1200
	元禄 花と緑のある暮らし ～花見文化と弁当箱～ 協力:明石市立文化博物館、伊 丹市立博物館、コヤノ美術館	~4/17(日) 10:00~18:00 (最終入館17:30)	入館料:大人600円、65歳以上(要 証明)300円、高校生300円、中学生 以下無料 【問】同上
淡路市立 アソンブレホール 〒656-2401 淡路市岩屋2942-17 TEL 0799-72-5321 FAX 0799-72-5322 受付時間:9:00~17:00 休館日:毎週月曜日(祝 日の場合は翌日)	終戦七〇周年記念映画 陽光桜 特別上映会 ※淡路市出身 笹野高史さん舞台 挨拶あり (11:30の回上映終了後に予定。 11:30満席の場合のみ14:20舞 台挨拶予定。)	4/24(日) ①開場11:00 開映11:30 ②開場14:00 開映14:20 ③開場17:00 開映17:30 ※前売券販売中・挨拶付き回(先着350 名様) ご希望の方はアソンブレホールまで!! ※5/7(土)~洲本利和でも上映予定	入場料金:一般 前売1,000円、 当日1,500円 中学生以下 前売 1,000円、当日1,100円 【問】淡路市立アソンブレホール 0799-72-5321 洲本利和 0799-22-0265
	健康体操&リラクゼー ション講座～みんなで 楽しく体操しませんか ～ 参加者募集！！	4/9(土)、16(土)、23(土)、30(土) 10:00~11:00 淡路市立アソンブレホール&淡路 岩屋体育センター	参加費:1回500円(各回ご持参お願 いします。) 回数券11枚綴り5,000円 【問】淡路市立アソンブレホール 0799-72-5321
淡路市立 サンシャインホール 〒656-2305 淡路市浦148-1 TEL 0799-74-0250 FAX 0799-74-0256 10:00~18:30	クラシック・オン・ザ・ スクリーン～映画の中の クラシック～	4/29(金・祝) 開場13:30 開演14:00	一般券2,000円、高校生以下300円 一般ペアチケット3,500円 【問】淡路市立サンシャインホール 0799-74-0250
淡路人形座 「4月公演」 『阿波十』 〒656-0501 南あわじ市福良甲1528 -1地先 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072	4/1(金)~2(土)、4(月)~16(土)、18(月)~30(土) 大人1,500円 中高生1,300円 小学生1,000円 幼児300円 10:00、11:10、13:30、15:00 「人形解説」・「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」 4/3(日)、17(日) 大人1,000円 中高生800円 小学生600円 幼児200円 10:00、11:10、13:30、 15:00 「人形解説」・「戎舞」 ※上演内容は予告なく変更になる場合があります。ご了承ください。 【淡路人形座開演時間変更のお知らせ】 今月より下記のとおり開演時間を変更いたします。 ◎定時公演 10:00、11:10、13:30、15:00 ◎臨時公演 9:00、16:00 ※30名様以上の場合は、臨時公演が可能です。15日前までの事前予約が必要です。 【4月の休館日】4/6(水)、13(水)、20(水)、27(水)		

施設等	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	①平成27年度淡路洋画セミナー修了作品展 ②平成27年度淡路日本画セミナー修了作品展	①4/7(木)~24(日) ②4/26(火)~5/8(日) 9:00~17:00 ※最終日は15:00まで 美術展示室・県民ギャラリー	無料 【問】淡路文化会館 0799-85-1391
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塙屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	らんフェスタ2016 (主催 淡路蘭友会) ※洋らんの展示販売会	4/2(土)~3(日) 10:00~17:00 ※最終日は16:00まで 会議室1A-2・3	無料 【問】淡路蘭友会 担当:黒地 0799-85-0803
パルシエ香りの館 〒656-1501 淡路市尾崎3025-1 TEL 0799-85-1162 FAX 0799-85-1163	第十回淡路土音陶芸展 ヴァイオリンとオカリナ演奏会 : 4/16(土)13:15~ ◎オカリナ: 佐藤忠昭 ◎ヴァイオリン: 塩谷康志他	4/15(金)~18(月) 10:00~17:00 ※最終日は16:00まで 研修室	無料 【問】好去好来窯 松本 090-4459-1498
南あわじ市 滝川記念美術館玉青館 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	平成28年度 館蔵品展 I ▼平成28年度玉青館「友の会」会員募集中 会費年額1,000円 詳しくはお電話でお問合せを!	4月上旬~ ※月曜休館 9:00~17:00 ※入館は16:30まで	大人300円 高大生200円 小中生100円 ※小中生は「ココロンカード」「のびのびパスポート」利用可 【問】玉青館 0799-36-2314
淡路美術協会 公募展 第74回展作品募集とご案内	【会期】5/3(火・祝)~5(木・祝) 9:00~17:00(最終日は16:00まで) 【部門】洋画、日本画、写真、書、彫塑・工芸 【場所】洲本市文化体育館 【作品搬入】5/2(月) 10:00~13:00 【出品料】1,000円(学生無料) 【問合せ】淡路美術協会事務局: 小倉 TEL 0799-22-3645		

- 内 容 1890年の「エルトゥールル号事件」や1985年の「テヘラン脱出」など日本とトルコの友好関係を描く両国の合作映画。淡路島ロケを行いました。
- 場所・問合せ先 洲本オリオン 洲本市本町5-4-8 TEL 0799-22-0265
- 期 間 2016年4月16日(土)~23日(土)
①10:20 ②13:00 ③15:40 ④18:20 ※月~金、①は休映
- 入場料金 一般1,500円、シニア1,000円、高校生以下3才以上1,000円

笠野高史さん出演

[淡路島フィルムオフィス・撮影支援作品](#)

『海難 1890』上映

平成28年度 「花づくりリーダー育成事業」申請団体募集

島内の花づくりグループが実施する、花づくりのレベルアップと後進育成の役割を担うリーダーの育成事業に対して助成を行います。

- 募集期間: 平成28年3月15日(火)~ 採択額が予算額に達した時点で終了。
- 応募方法: 申請者をホームページよりダウンロードいただき、お取り寄せいただきお申込みください。
- 問合せ・申込み先: (一財) 淡路島くにうみ協会 事業課 TEL 0799(24)2001 HP「くにうみ協会」で検索

平成28年度 「花街道づくり事業」募集

淡路島内の国道・県道沿いの10m²以上の花壇を継続して維持管理できる個人や団体に対して、植栽の維持管理や花壇整備を助成します。

- ◆ 募集期間: 平成28年4月1日(金)~平成29年2月28日(火)まで随時募集。
- ◆ 応募方法: 申請書をホームページよりダウンロードいただき、お取り寄せいただきお申込みください。
- ◆ 問合せ・申込み先: (一財) 淡路島くにうみ協会 事業課 TEL 0799(24)2001 HP「くにうみ協会」で検索



**編集
だより**
応援隊に入った頃、手を引いて連れ
て來ていた末の娘が、この春大学生
になり一人暮らしを始めます。大き
く成長し、親から飛び立っていきま
す。親も精神的に団太く成長したと思つていました
が、いつまでたっても子供のことになると心配で不安
になり、事故に巻き込まれないようにと祈らずにはい
られません。東日本大震災から5年、災害時の持ち出
し袋と救急箱の中身をどうしようかと思案中の今日こ
の頃です。
(応援隊:坂本 厚子)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、毎月3,000部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約220カ所に無料配布しています。淡路文化会館のホームページには、カラー版を掲載していますので、是非ご覧ください。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。 <http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>

(発行) 淡路生活創造応援隊
淡路文化会館
〒656-1521 淡路市多賀600
TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400
E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.jp

